

Robert Groffier Pere & Fils

ロベール グロフィエ ペール エ フィス

丁寧な畑仕事でテロワールの真髄引き出すブルゴーニュの聖人

モレ・サン・ドニの中心部にドメヌを構え、レ・ザムルーズ最大の所有者として知られる偉大な生産者ロベール・グロフィエ。「恋人たち」という名のこの一級畑の5分の1にあたる1.12ヘクタールを手に入れている。遺産相続で他所に渡ってしまった畑を買い戻して畑面積を着々と増やし続け、現在ドメヌの南に広がるボンヌ・マールに1ヘクタール、シャンベルタン・クロ・ド・ベーズに0.5ヘクタール、シャンボール・ミュジニーのレ・サンティエ、レ・ゾー・ドワの2つの畑を所有する。このドメヌは、1950年代にロベールの父ジュールによって創設され、ロベールが自家元話を開始した。現在は、ロベールの息子セルジュと孫のニコラがワイン造りに携わり、熟練したブドウ栽培と醸造技術でブルゴーニュのトップを行くワインを生み出している。

ロバート・パーカーも注目する造り手で、著書《ワイン・バイヤーズ・ガイド第5版 世界のワイン フランスのワインII》で次のように述べている。

『ロベールの息子セルジュの丁寧なブドウ作りが、ロベールの熟練し、素晴らしく才能に富んだワイン作りと結びついて、この畑の品質を目がくらむばかりの高みに引き上げている。ライバルである他のブルゴーニュの栽培者たちは、彼の作るブドウに畏敬の念を抱いている。』

■2020 ヴィンテージ情報■ (ヴィノス 2021年12月掲載記事より)

ニコラ・グロフィエ:「8月25日にボンヌ・マールとレ・サンティエの区画から収穫を開始しました。収穫は午前中のみ行いました。

収穫量は35~40hl/haでした。例年と同量のホールバンチ(全房)を用いて、低温でアルコール発酵を行い、マセラシオンを3週間施しました。アルコール度数は12.5~13.0度で、リンゴ酸の数値は低く、例年より早くマロラクティック発酵が終了しました。澱引き後のワインは透明度が増えています。」

近年のグロフィエのワインには、彼らが追求してきたエレガンスとテロワールが見事に表現されている。2020年のワインは、素晴らしい透明感を湛えており、特にレ・ザムルーズとボンヌ・マールは傑出している。

*2020年のラベルには、2020年6月22日に逝去したロベールへ敬意を表して《Hommage à M. Robert Groffier》の文字が印字されています。



2020 Bourgogne Passetoutgrain

上代価格 ※オープン

ブルゴーニュ パストゥグラン

JAN:4543190171847

産地:モレ・サン・ドニ村 品種:ピノ・ノワール 75%、ガメイ 25%

★ヴィノス 84-86点:赤いチェリーやイチゴの生き生きとしたアロマを湛えた親しみやすく心地よい香り。繊細な味わいで、快活な酸を伴うキリリとした後味が印象的。《飲み頃:2022-2025年 | 2021/11掲載》



2020 Bourgogne Rouge

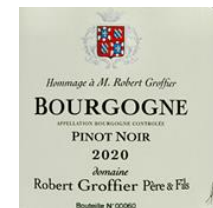
上代価格 ※オープン

ブルゴーニュ ルージュ

JAN:4543190171854

産地:モレ・サン・ドニ 品種:ピノ・ノワール 100%

★ヴィノス 86-88点:レジョナルの赤としては賞賛に値する緻密なブーケを持ち、時間とともに魅力的なバラの花びらの香りが立ち上る。ミディアムボディで、生き生きとした赤い果実や上質な酸に続いてピンと張りのあるフレッシュな味わいが口の中に広がり、程よい重厚感を伴う後味が続く。パストゥグランより一段上の味わい。《2021/11掲載》



2020 Gevrey-Chambertin Village "Les Sevrées"

上代価格 ※オープン

ジュヴレ シャンベルタン ヴィラージュ レ スーヴレ

JAN:4543190171861

品種:ピノ・ノワール 100% 醸造:ホールバンチ果汁 30%使用。新樽不使用

★ヴィノス 90-92点:爽やかで緻密なアロマを持ち、空気に触れるとバラの花びらの香りが漂う。クランベリーやストロベリーのような快活な果実味を湛えたミディアムボディの味わい。ほろ苦い後味が垂涎を誘う。3~4年の熟成が必要だろう。《飲み頃:2025-2038年 | 2021/11掲載》



2020 Chambolle Musigny 1er Cru "Les Hauts-Doix"

上代価格 ※オープン

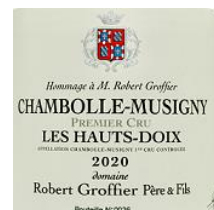
シャンボール ミュジニー プルミエ クリュ レゾー ドワ

JAN:4543190171878

品種:ピノ・ノワール 100% 樹齢:70年以上 醸造:ホールバンチ果汁 50%使用。新樽率 25%で熟成。

★ヴィノス 92-94 点 :豊かに実ったレッドチェリーや砕いたイチゴを思わせる濃厚なアロマを湛え、時間とともに下草のニュアンスを帯びていく。味わいはミディアムボディで、しなやかなタンニンや上品な酸に続いてピンと張りのあるフレッシュな味わいが口中に広がる。可憐な赤い果実の香りが印象的。実に素晴らしいワイン。

《飲み頃:2026 - 2048 | 2021/11 掲載》



2020 Chambolle-Musigny 1er Cru "Les Sentiers"

上代価格 ※オープン

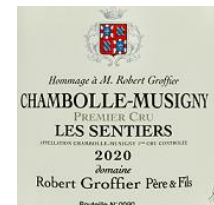
シャンボール ミュジニー プルミエ クリュ レ サンティエ

JAN:4543190171885

品種:ピノ・ノワール 100% 樹齢:80年 醸造:ホールバンチ果汁 100%使用。新樽率 25%で熟成。

★ヴィノス 93-95 点 :最初に感じるワイルドチェリーとベルガモットのアロマに果梗由来の仄かなペッパーのニュアンスが溶け合い、緻密で調和のとれた香りが広がる。生き生きとしたレッドチェリーの果実味と塩気が口中で絶妙に調和し、シャンボールにしては、少しシャープな後味が続く。飲み始めから終わりまで、緊張感を伴う長期熟成向きのワイン。

《飲み頃:2026 - 2050 | 2021/11 掲載》



2020 Chambolle-Musigny 1er Cru "Les Amoureuses"

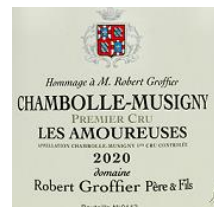
上代価格 ※オープン

シャンボール ミュジニー プルミエ クリュ レ ザムルーズ

JAN:4543190171892

畑面積:1.12ha(樹齢 80年/20年) 品種:ピノ・ノワール 100% 醸造:収穫は毎朝 1時間のみ 5日間かけて行う。ホールバンチ果汁 50%使用。新樽率 25%で熟成。

★ヴィノス 95-97 点 :バラの花びら、レッドベリーのアロマに加えて背景に微かなメントールのニュアンスが広がる。味わいはミディアムボディで、きめ細かいタンニンやフレッシュで生き生きとした果実味とともに微かなスパイスが感じられ、直線的で厳格さを伴う後味が続く。このアムルーズは、現時点ではあまり多くを語りたがらないが、口の中で感じる余韻の長さは否定できない。今後の熟成が期待できる。《飲み頃:2027 - 2055 | 2021/11 掲載》



2020 Bonnes-Mares Grand Cru

上代価格 ※オープン

ボンヌ マール グラン クリュ

JAN:4543190171908

畑面積:0.97ha 品種:ピノ・ノワール 100% 樹齢:80年 醸造:ホールバンチ果汁 100%使用。新樽率 30%で熟成。

★ヴィノス 96-98 点 :最初香りは閉じ気味だが、次第に開いていき、黒系果実のアロマやタバコ、砕いた石灰岩、火打ち石のような香りが表れる。味わいは、繊細なタンニンを持つミディアムボディで、シルキーで滑らかなテクスチャーとともにバランスの良い酸が感じられる。ニコラ・グロフィエが手掛けたボンヌ マールの中で最もエレガントで洗練されたスタイルと言えるだろう。告白するが、試飲用のワインを飲み干さずにはいられなかった。このキュヴェは、彼の最高傑作の一つである。

《飲み頃:2025 - 2060 | 2021/11 掲載》



2020 Chambertin-Clos de Bèze Grand Cru

上代価格 ※オープン

シャンベルタン クロド ベーズ グラン クリュ

JAN:4543190171915

畑面積:0.42ha 品種:ピノ・ノワール 100% 樹齢:100年 醸造:ホールバンチ果汁 100%使用。新樽で熟成。

★ヴィノス 94-96 点 :香りは、最初、閉じ気味だが、ホールバンチ果汁使用に由来するコショウの濃厚な香りとともに背景に仄かな炭のニュアンスが感じられる。味わいはミディアムボディで、きめ細やかなタンニンを伴うピンと張りのあるフレッシュな味わいに微かにチョークを思わせるテクスチャーが感じられ、後味にフレッシュなシャーベットの風味が広がる。5~8年間熟成させたほうが良いだろう。《飲み頃:2027 - 2055 | 2021/11 掲載》

